

小橋 録 五 新聞

金本位ブロックの崩壊と

世界幣制の将来

大野 純

(6) ベルギーの幣制と共 迫りくる金本位ブロックの危機

一九三三年以後の金本位制の崩壊は、金本位ブロックの崩壊と共に、世界幣制の将来に重大な影響を及ぼすものである。

(7) 何故金本位ブロッかが 近き将来に崩壊するものと見るか

金本位ブロックの崩壊は、一九三三年以後の金本位制の崩壊と共に、世界幣制の将来に重大な影響を及ぼすものである。

(8) 崩壊の後に来るものは 幣制混濁と為結戦争

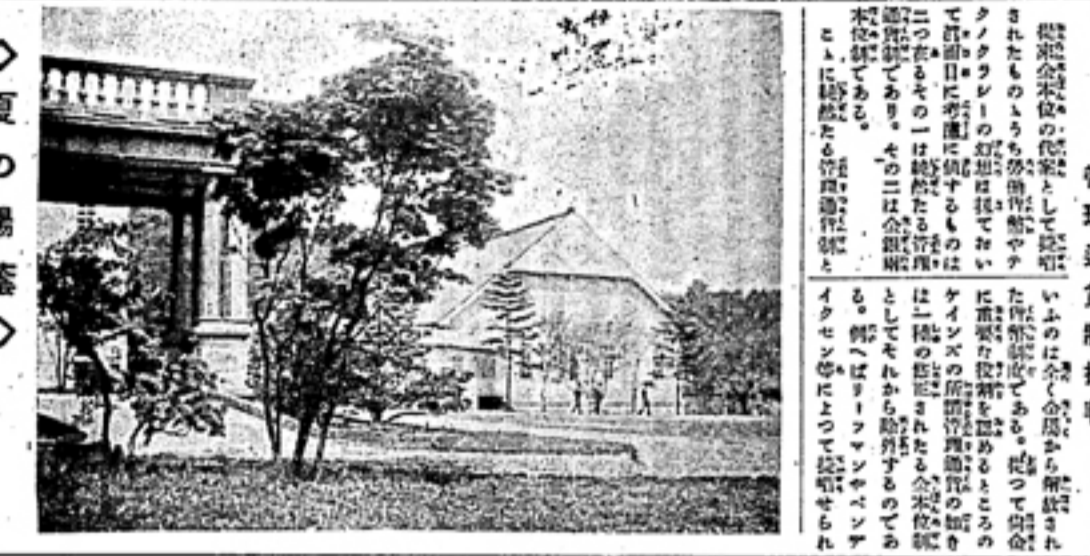
金本位ブロックの崩壊は、一九三三年以後の金本位制の崩壊と共に、世界幣制の将来に重大な影響を及ぼすものである。

(9) 金本位代表の検討 管理通貨制批判

金本位ブロックの崩壊は、一九三三年以後の金本位制の崩壊と共に、世界幣制の将来に重大な影響を及ぼすものである。

(10) 金銀本位制批判

金本位ブロックの崩壊は、一九三三年以後の金本位制の崩壊と共に、世界幣制の将来に重大な影響を及ぼすものである。



夏陽の陽影

夏陽の陽影、この写真は、夏の日差しが建物に投じた影を捉えています。

馬爾夫斯の渡来、人口論要略の出所、昭和九年大島貞彦著。

Table with multiple columns and rows, likely a financial or statistical report. Includes items like '工業簿記' and '入試簿記問題解答'.

入試簿記問題解答 (其ノ二) 西川正巳 工業簿記

昭和三十年 卒業論文 [4]

新刊紹介、金融制度改革論、小橋 録 著。

八月は休刊、次號 縁正新聞は九月十日發行の豫定

業漁島千北興新 見りよ上濟經

最惠國約款論、小橋 録 著、森山書店發行。

(4) 生學と街



街と彼等 街の風景、人々の生活、学生生活との関係について記述。

思想對策の根本は 日本精神の作興 生徒主事會議を聴く 思想對策の根本は、日本精神の作興に在り。

約爛たる秋を指し 一路文化祭の實現へ 獨立團體相談會開かる 約爛たる秋を指し、一路文化祭の實現へ。



光波 建築中の様子

史小年十聞新丘縁 縁新丘十年小史 縁新丘十年小史の概要。

就職戦線異状あり 各會社申合せを解消 九月早々申込殺到か 就職戦線異状あり、各會社申合せを解消。

儒教の精神と「ヘーゲル哲學」 夏向きだった特別講義 儒教の精神と「ヘーゲル哲學」。

演林教授 新主事に 演林教授、新主事に就任の挨拶。

學園動靜 各會社申合せを解消 九月早々申込殺到か 學園動靜、各會社申合せを解消。

庭球 競技 庭球、競技の結果。

苦節十年 高商の制覇成る 高商對豫科陸上戦 苦節十年、高商の制覇成る。

本校教授の街頭進出 成人公民講座 本校教授の街頭進出、成人公民講座。

全射撃 大會成績 全射撃、大會成績。

決勝戦に惜敗 決勝戦に惜敗、決勝戦の結果。

奮戦効なく 水上 奮戦効なく、水上の戦い。

謹告 謹告、お知らせ。

Table with columns for '各校成績' (School Results) and '各委員' (Committee Members). Lists names and scores for various sports events.



茶會 同人 新校長を圍んで 盛大なる歓迎會 美はしき師弟愛の發露

本校校長の新任... 新任校長の新任... 新任校長の新任...

學園振興策として 研究資金を強調

六月二十三日午後六時... 本校校長の新任... 新任校長の新任...

空前の盛況 椎名教授も來會

六月二十三日午後六時... 本校校長の新任... 新任校長の新任...

本校舊教授 坂本陶一氏 永眠さる

本校舊教授... 坂本陶一氏... 永眠さる...



苦迎米地寫眞 歡迎會校長眞



1. 幹事同窓會支部... 2. 幹事同窓會支部... 3. 幹事同窓會支部...

温泉に旅塵を洗し 校長抱負を披瀝

温泉に旅塵を洗し... 校長抱負を披瀝... 温泉に旅塵を洗し...

母校の躍進を祝して 懐しき校歌合唱

母校の躍進を祝して... 懐しき校歌合唱... 母校の躍進を祝して...

初夏の京洛に 緑丘の追憶談

初夏の京洛に... 緑丘の追憶談... 初夏の京洛に...

Table with financial data: 商學討究第九回決算書 昭和九年度 收支決算表. Includes columns for 収入ノ部 and 支出ノ部.

本部機構改革案と「商學討究」補助問題. 本部幹事會にて.

O.B. 奮戰のこと. 同窓生對母校教職員球戰.

會窓同りよだ員會. 會窓同りよだ員會.

研究基金は援助. 研究基金は援助.

商學討究 年三回・六月十月二月發行 特別寄稿 靜止的經濟への推移か? ...

商學討究 特別寄稿 靜止的經濟への推移か? ...

人口理論と人口問題 最新刊 識時代、来る!! 小樽高商 南亮三郎著 價三圓五十錢

發賣所 千倉書店

支部通信

常夏の國臺灣の天地に 躍る緑丘五人男

ブ・ロ・フ・イ・ル・業・操

先づ、この五人男は、臺灣の天地に躍る。...

大阪支部 會報第一號發行

活潑たる活動振り

十週年記念原稿募集

春蘭支部 春季總會

柔道同好會 東京支部設立

中部空知 支部會則

日中山吟行 綠丘水明會

東京支部 役員改選

室蘭支部 春季總會

大阪支部 會報第一號發行

十週年記念原稿募集

春蘭支部 春季總會

柔道同好會 東京支部設立

東京支部 役員改選

室蘭支部 春季總會

大阪支部 會報第一號發行

十週年記念原稿募集

春蘭支部 春季總會

柔道同好會 東京支部設立

日中山吟行 綠丘水明會

東京支部 役員改選

室蘭支部 春季總會

支部通信

東京支部 役員改選

室蘭支部 春季總會

Table with multiple columns listing names and addresses, likely a membership or organizational list.

銷夏

Vertical text on the left margin.

Vertical text on the left margin.

Vertical text on the left margin.

Vertical text on the left margin.

Vertical text on the left margin.

Vertical text on the left margin.

銷夏・特輯

漫談

フランスの大学生活
手塚生
フランスの大学生活は、日本のそれとは大分異なる。...

写真説明
下欄は、フランスの山岳風景。...



のスイス 片一象印 尾鷲村中

山岳の糧
松尾正路
お花畑
あゝ頂上の花崗
空と地の境
雲は象のやうに曲り
霞は象のやうに積みあがり
谷間に響く
山の所有権
山がその穴から出て来るやうに...

ある夏の朝の想ひ
西小泉
七月のある朝、私は山岳に想ひを馳せし...

山岳の糧
松尾正路
お花畑
あゝ頂上の花崗
空と地の境
雲は象のやうに曲り
霞は象のやうに積みあがり
谷間に響く
山の所有権
山がその穴から出て来るやうに...

山岳の糧
松尾正路
お花畑
あゝ頂上の花崗
空と地の境
雲は象のやうに曲り
霞は象のやうに積みあがり
谷間に響く
山の所有権
山がその穴から出て来るやうに...

山岳の糧
松尾正路
お花畑
あゝ頂上の花崗
空と地の境
雲は象のやうに曲り
霞は象のやうに積みあがり
谷間に響く
山の所有権
山がその穴から出て来るやうに...

列合英法露の「軍備縮小」
軍備縮小の交渉は、現在、パリで進行中である。...



堂殿の奇怪 術藝観覧し時祭 Cimitero dei Cappaci

山の美観
西田彰三
山岳の美観は、自然の雄偉さと人間の活動が調和したものである。...

山の美観
西田彰三
山岳の美観は、自然の雄偉さと人間の活動が調和したものである。...

列合英法露の「軍備縮小」
軍備縮小の交渉は、現在、パリで進行中である。...



堂殿の奇怪 術藝観覧し時祭 Cimitero dei Cappaci

山の美観
西田彰三
山岳の美観は、自然の雄偉さと人間の活動が調和したものである。...

山の美観
西田彰三
山岳の美観は、自然の雄偉さと人間の活動が調和したものである。...

喫茶と御食事 クロンボ 小樽・花園通り

新刊圖書雑誌 九文書店

写真器の御用意は グラフ商會へ

海に!! 山に!! 絶好の レットズンです

ハイキング靴は 小林靴店

陣内寫真館

新刊圖書雑誌 九文書店

海に!! 山に!! 絶好の レットズンです



演劇への新しい気分

早川三代治

「演劇」は、大抵、大衆の娯楽を目的として行われるものである。その目的は、大衆の心を慰め、その感情を浄化し、その生活を向上させることにある。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。従って、演劇は、大衆の生活と密接な関係を持つものである。

学人四七號の「作品を讀んで」

X・Y・Z

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。

「作品を讀んで」とは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。これは、作者の創作活動の過程を、読者の視点から捉えようとする試みである。



映画隨筆

第二「たわい」物語

「たわい」物語は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。この作品は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。この作品は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。

「たわい」物語は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。この作品は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。この作品は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。

「たわい」物語は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。この作品は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。この作品は、現代社会の矛盾と人間の苦悶を描いた傑作である。

渡北襟記(上)

阿部芳治

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

「渡北襟記」は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。この作品は、作者の自伝的な作品である。

新鮮な生ビールの味
公田通
サロ十八番
電話1347番

近 日 發 賣
ダイヴィング
一九三四年度の全日本文壇を通じ、最も重要な多くの問題を提起し、ために幾多の反響を惹起したのに入つて、此の作者は更にその歩幅を擴大した。

ダイヴィング
青年たちの手帖
著者 紀伊國屋出版部

新刊 阿部知二著 上製四六版三百餘頁(送料別)
文學の考察

著者は俊敏にして明快、犀毒なる批評眼を以て文學の諸性質を根本的に究明し、特に時間、心理、リアリティ、秩序等の諸問題を分析し、或はリアリズムの問題に批判を興へ、問題の外國作家を検討してゐる。新しき文學の方向に正しき指標を興へたものとして注目される。

内容
1. 文學の考察
2. 文學の考察
3. 文學の考察

★部員募集★
原稿募集
舟橋聖一著
白い蛇 赤い蛇

原稿募集
旅行記・隨筆・翻譯・論文
詩歌・映畫批評・創作

舟橋聖一著
白い蛇 赤い蛇

原稿の著者が多彩な色彩で近代人の複雑な意識を描き出すやうなところから作者独自の特色が追求され、情熱の溢れる切々と切々たる語調が、新文壇の異色を放つ。舟橋聖一氏の「何を面白く小説はないか」と問はれて、人々に「さあ、これを讀んで見給へ」と勧め得る自信が、これに充分にある。

原稿に海運に、讀者絶好の驚異的別物。

1.50
紀伊國屋出版部